

めぐみの森だより

2025 年 7 月号



社会福祉法人 雲柱社 めぐみの森保育園

☎ 03-3480-4448

梅雨が続きと子どもたちが戸外へ中々出られなくなりますが、傘を差したり、長靴を履いて水たまりに入ったりとこの季節でしか味わえない楽しみもありますね。保育園では幼児クラス(3, 4, 5 歳児)も乳児クラス(0, 1, 2 歳児)も雨上がりの園庭で水たまりにパシャパシャと入って水の感触を楽しむ姿や水をスポンジで吸ってみたり、シャベルで一生懸命救い上げたりして雨上がりも楽しんでます。

今年度はフリーとして色々なクラスに入らせていただいています。れんげ組やつくし組に入ると泣かれてしまうことも多かったのですが、何度も入っていると顔を覚えてくれるようになり、子どもたちにとっても大人と同じように継続して「慣れる」ことで安心に繋がってくれるのだなと改めて感じました。



先日、ひまわり組に入っている時のことです。夕方、子どもの人数が少なくなってきたこともあり、ひまわり組とちゅうりっぷ組の間に扉を開けることにしました。ちゅうりっぷ組にとっては初めてのことで、本当に入っているのか？と不安そうに覗いていましたが、最初に A さんが入っていくのを見て何人かが「よしっ」と言う言葉が見えたのかと思うぐらい、ワクワクした表情でひまわり組へ入っていました。ひまわり組の子たちは昨年にも経験している分、自分のペースでちゅうりっぷ組へ行ったり、自分のクラスで遊びたい物をじっくり遊んだり先輩のような余裕を見せてくれました。その中でも最初にひまわり組へ入ってきた A さんは玩具をじっくり観察した後に日本地図の玩具を選び、遊び始めました。選んだ勢いのままに「ほっかいどうはここでしょ～」と言いながら北海道のピースをはめていました。

しかし、それ以降ピタッとわからなくなっていたため「どうしたの？わからない？」と聞くと見本の写真を見て「これ“みどり”なのにないんだよ」と言っていたため、A さんのピースを見てみると色がついていないピースで、写真は地域ごとに色分けされているピースだったのです。すぐにゆり組から同じ玩具で色がついているピースを借りてきて渡しました。それを渡すと色ごとに分け、青森から順番に埋めることができていました。最後の沖縄までしっかりと埋めて「できたよ」と報告をしてくれ、満足そうな表情でちゅうりっぷ組に戻っていました。ちなみに東京を埋める際には「これ A さんが住んでいる東京だよ」と話すと「ちっちゃ」と返答があり、何度も「これ A のすんでいるとうきょうなの？」と確認していました。自分の住んでいる場所と、ピースの小ささのギャップに戸惑ったからこそその言葉だったのでしょうか。

この A さんの姿は、1つ上の学年の保育室へ行く機会があり、たまたま見つけた遊びに、興味を示し楽しめることができました。これから夏本番になり、戸外へ出られないことも増えていきます。クラス間の行き来や交流が多くなり、A さんのような姿がたくさんみられるといいなと思っています。

記: 寺神 達也

「今月のおすすめ」

夏と言えばサンダル！私のおすすめのサンダルは Keen の「NEWPORT H2」です。すでに保護者の方も何人か履いている方もいますが、雨でも晴れでも街にもアクティブにも使用できるのでオススメです♪ちょっとしたポイントはビブラムソールというグリップがしっかりしているソールなので、ちょっとした川遊びや海などでも活躍します！カラーも豊富で、毎年“フジロック”とのコラボモデルなどもあり、フェスでも人気があるそうです。年々値上がりしているの、ご興味ある方はお早めに！ [KEEN 公式オンラインストア](#) | ご注文から 30 日以内の返品無料 | [KEEN 公式オンラインストア](#)

